



光陰矢の如し はや11月です

「翳雲日和いよいよ定まりぬ」(虚子)

秋空澄みわたり絶好の季節となりました。本当に月日の流れは早く、今週からもう11月です。

1年で一番長いこの2学期も残すところあと2カ月弱となりました。“時は金なり”一日一日、瞬間瞬間を本当に大切に過ごしてほしいものです。今、この時からしっかりとした目標を持ち、夢の実現に向けて一生懸命頑張ろう！

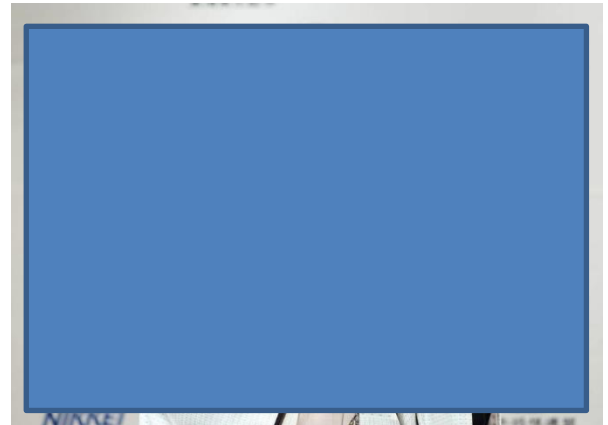


藤井聡太さん八冠！！！！

将棋・第71期王座戦五番勝負第4局が10月11日(水)に行われました。

この対局で、後手の『藤井聡太』七冠が『永瀬拓矢』王座に138手で勝利！対戦成績を3勝1敗として王座奪取と前人未到の**全8冠独占**を達成しました。

『永瀬拓矢』王座は王座戦4連覇中で名誉王座資格獲得を狙う非常に強い棋士でもあります。



最終盤にAIの評価値で敗戦確率99%の劣勢となるも大逆転の勝利でした。

翌日の『藤井聡太』八冠への一問一答の一部です。

Q. 王座戦の第3局も第4局も逆転勝利という評判。どうして藤井さんだけ勝てるのか、どうして強いのか。

A. 第3局、第4局も苦しい将棋で、逆のスコアでも全くおかしくなかったと思っている。幸運だったのかなと思っている。運というのは、どちらに出ることもあるので、もっと実力が必要とを感じることが多いシリーズだった。

Q. 8冠という区切りに、こういうものを買いたいというご褒美があれば。

A. 私自身は勝ったときのご褒美は考えていなくて、むしろ勝ったときも負けたときも、モチベーションを保つことが大事と思っている。負けたときに気分をよくすることを意識している。

八冠達成という前人未到の偉業を達成したそばから「結果は残せているけど課題は多い。まだまだ頂上は見えないし、試行錯誤しながら進みたい」というこの精神には恐れ入ります。

「もっと実力をつけないといけない」と何処までも貪欲に強さを追求する姿勢には頭が下がります。まだまだ強くなっていきそうですし、記録も次々と塗り替えていくことだと期待できますね。本当に楽しみです。

10月名言

名言集⑳

3月のライオン

相手の力量を見極められず大敗した零くんについて語っているひなたちのおじいちゃん。年の功からくる人生経験値も相まって、かなり重みのある言葉です。

「若いからこそどんどん失敗しなさい…」そんな言葉も聞こえてきそうですね。挑戦する心をいつまでも忘れずに一念発起したくなります。